



移動観覧席			
本体タイプ	全体移動式		
ユニット数	6 ユニット	席数	84 ユニット/席
		総席数	504 席
本体間口	6460 mm	段数	7 段
段差	320 mm	奥行	850 mm
椅子タイプ	VISION		
一人間口	450 mm		
椅子起立転倒操作	手動式		
本体主要部材			
支柱	角鋼管	合成樹脂焼付塗装仕上	(ブラックグレー)
ローラーカバー	鋼板曲げ加工品	合成樹脂焼付塗装仕上	(ブラックグレー)
アーム	ロール成型品	合成樹脂焼付塗装仕上	(ブラックグレー)
走行ローラー	ウレタンゴム車輪		
フロントビーム	ロール成型品	合成樹脂焼付塗装仕上	(ブラックグレー)
リアビーム	ロール成型品	合成樹脂焼付塗装仕上	(ブラックグレー)
ブレーシング	ロール成型品	合成樹脂焼付塗装仕上	(ブラックグレー)
整列リンク	角鋼管	合成樹脂焼付塗装仕上	(ブラックグレー)
	等辺山型鋼	合成樹脂焼付塗装仕上	(ブラックグレー)
床	プラスチック化粧合板		
	スベリ止めエンボス加工付		(ブラック)
ノンスリップ (通路部)	アルミ押出型材		(シルバー)
本体付属部品			
着脱式手摺 (全体移動式用)	84本	合成樹脂焼付塗装仕上	(ブラックグレー)
着脱式後部手摺	36本	合成樹脂焼付塗装仕上	(ブラックグレー)
置式ステップ	6箇所		(本体床に収納)
着脱式サイドカーテン (全体移動式用)	84枚		(本体床に収納) (ブラック)
着脱式バックカーテン (全体移動式用)	36枚		(本体床に収納) (ブラック)
本体操作ハンドル	4本		
本体リフト台車	1ペア 2台		
手摺用台車 (全体移動式用)	9台		
ブロック間差ぎ	28個		(本体床に収納)
椅子操作ハンドル	6本		(本体床に収納)
建築床仕上材 フローリング			
移動観覧席の走行を安定させるための条件			
建築床について (建築工事)			
●移動観覧席最大荷重時、走行面及び収納庫面に段差が生じる場合は2mm以下とする			
●床仕上り面は良好な平坦さ 3/1000かつ7/3000以下とし、観覧席走行範囲において床仕上り面の最大高低差は、10mm以内とする			
●仕上材及び下地にクッション層無きこと			
※走行ローラーに掛かる荷重により、床材に凹みが生じ走行が安定しなくなる			
※コンクリート直貼りの場合、下地にはセルフレベルリング材を使用の事			
●見切りが発生する場合は、別途打合せ			
※エクスパンションジョイントは幅15mm以下のこと、且つ見切りのコンクリート端部には、欠け防止の保護アングル等施工のこと			
●床材の種類によっては、観覧席の走行による局所的な集中荷重によって何らかの凹み (走行跡) が残る場合があります			
また、床の不陸 (うねり) によって、走行ローラーが床面に設置しないところが発生し、床材の凹みが大きくなる場合もあります			
●走行ローラーによる床材表面への影響確認試験が可能			
設置階数	1 階		
特記事項			
・実際の最低必要通路幅は、通用法規により異なります。			